

一般質問 (3)



自殺予防への早急な対策拡充を！
災害対策には市民力の結集を！

石田 ひろこ (ネット)

質問 市民の自殺の現状と対策について。

市長 市における自殺者数は、平成21年度に男性24人女性13人の合計37人である。正しい理解の普及啓発として、講演会や市報・市のホームページへの掲載、リーフレットの配布、ポスター掲示などを行っている。また保健師による個別面接相談や、専用電話等による相談を受けている。相談できる場があることや、都などの相談機関について市民周知に努めていく。

質問 災害時要援護者対策の進捗状況について。

市長 1万数千人の自主的な申請者の名簿整理が完了

質問 利用者や周辺住民が議論し、地域の実情に合った特色のある公園づくりをすべき。見解は。

情報公開・市民参加を充実し
市民自治のまちづくりを!!

大友 かく子 (ネット)

質問 児童センターは幅広い年齢層の子どもの居場所として、子ども達一人一人にとって居心地がよいこととはもちろん、安全面でも十分に配慮することが不可欠。十分な人員体制で臨む

質問 児童センターは幅広い年齢層の子どもの居場所として、子ども達一人一人にとって居心地がよいこととはもちろん、安全面でも十分に配慮することが不可欠。十分な人員体制で臨む

西東京市が抱える課題に対する
市長の取り組み姿勢について

浅野 高司 (自民)

【2庁舎問題】について

質問 市長は施政方針の中で、公共施設の適正配置・適正規模を重点課題とし、複数の方針が示されたが、具体的な取り組みが見えない。特に「2庁舎問題」は、経費削減、市民の利便性向上のため、早急に取り組むべきと考えるが。

市長 各施設の現状や課題を整理し、総合的に検討したい。この問題は、最重要課題と考えており、早期に方向性を見出したい。

【鉄道連続立体化】

質問 あかすの踏切や地域分断の解消、安心・安全の確保のため、西武線鉄道連続立体化は急務だ。市民の機運が高まりつつあるが、具体的な取り組みは。市長は以前から広域行政圏協議会で検討すると言っていたが、23年度は市長が会長であり、しっかりと考えを示せ。

市長 2月初めに東京都及び西武鉄道に対して要請活動を行った。パンフレット等を活用し市民理解を深め、事業効果の整理、検討をし

西東京市の100年先を
考える政治理念を!!

浜中 のりかた (自民)

1市2庁舎体制の解消を!

質問 どうして合併して10年たつにもかかわらず、市役所が2つあるのか。

市長 意思決定に相当時間がかかるため。今後10年で市民合意を取りつきたい。時代をつくるのは若者である。若い議員の可能性に期待している。

意見 年齢も大切だが、今必要なのは明確な政治理念

質問 児童センターは幅広い年齢層の子どもの居場所として、子ども達一人一人にとって居心地がよいこととはもちろん、安全面でも十分に配慮することが不可欠。十分な人員体制で臨む

質問 児童センターは幅広い年齢層の子どもの居場所として、子ども達一人一人にとって居心地がよいこととはもちろん、安全面でも十分に配慮することが不可欠。十分な人員体制で臨む

ていきたい。

【日本一危険な道路】

質問 都道233号線をどのように整備するのか。

市長 交通量も多く、歩道が未整備で、危険であると認識している。地域の意向を踏まえ、コミュニティ道路化について検討したい。



都道 233 号線 (保谷駅周辺)

2学期制の廃止を

質問 市内小・中学校における2学期制と3学期制のダブルスタンダードは不公平ではないか。

教育長 2学期制の効果と課題などについて再度検証、精査を行い、教育委員会でのあり方を検討する。

不祥事の公開について

質問 選挙公報や盗撮事件など、新聞に載るような不祥事を、なぜ、市のホームページ上で公開、説明しないのか。

市長 基準を調査研究する。



学童クラブの子どもたち

市長の一般論では何も解決しない
市内整備のバラツキを改めよ!!

酒井 豪一郎 (自民)

西武柳沢駅北口街路事業に早急に着手せよ

質問 西武柳沢駅周辺の面的整備は進まず利用しにくい状況である。早急に着手を!

市長 保谷駅等、取り組み中の街路事業が一定程度進み、地元の皆様の機運が盛り上がった段階で進めたい。

はなバスのバス停を柳沢駅南口へ 乗り残し解消を!

質問 西武柳沢駅南口は駅利用も含め民間バスの乗り入れや公共施設もある。利便性の向上も目指し、設置せよ。

市長 可能性を検討したい。

質問 第1・第3ルートは満員で乗れない。増便せよ。

市長 増便は、バス・乗務員増員を要する。

小中学校で補習を充実させるべき
そのために必要な予算の増額を

保谷 なおみ (自民)

西3・4・11と中町・東町隣接地域の建ぺい率・容積率の見直しについて

質問 明保中学校南側に、都市計画道路西3・4・11の建設が進められている。これにあわせて、周辺地域である中町、東町1、3丁目あたりの建ぺい率・容積率を見直す必要はないか。

市長 都市計画マスタープランで、この地域は中層住宅地域という位置づけながら、地元の要望を聞きながら、用途地域の見直しや地区計画による土地利用の規制誘導を検討したい。

小中学校における補習の充実について

質問 わかるまで教えるという理念で、不採算は当然だ。増便か、乗客を多く乗せたバスが通れる道をつくるのか市長の判断を示せ。

市長 調査研究していく。

意見 はなバスは「民間バスが入っていない。そして交通空白地域を通す」という理念であり、不採算は当然だ。増便か、乗客を多く乗せたバスが通れる道をつくるのか市長の判断を示せ。

質問 ドッグランの設置が事業用地の使用期間の関係で見送りとされたが、設置に向けて、さらに取り組み。

市長 調査研究していく。

新町・住吉町の都有地開放

質問 都の指針により、地元市への優遇措置が講じられたのではないかと。地元利用を要求すべきでは。

市長 全面購入が有償での利用とのことで、難しい。

いう、当たり前前の学校づくりを進めるために、補習を充実させるべきと考えるが、いかがか。

教育長 学校は学力を保障するという義務がある。補習の充実、極めて重要な課題だと思っている。

質問 補習を充実させるために、予算の増額も必要ではないか。

市長 意見として伺う。

◆次期総合計画と都市計画マスタープランについて

◆屋敷林の保全について

◆保育園の待機児解消に向けた定員拡大について

◆次期総合計画と都市計画マスタープランについて